



保健室の入口近くに、対応セットを置いています。

嘔吐時、緊急時、熱中症のときに、「このかごを持って駆け付けければ大丈夫!」と、誰もが焦らず対応するために準備しました。

けがの対応のための救急ワゴンです。取り出しやすいように整理しています。

右のボックスには、絆創膏や体温計、ガーゼ等の使用頻度が高いものを入れてあります。

左のボックスには包帯や三角巾等の使用頻度が低いものを入れてあります。



入りやすい雰囲気作りのために、保健室の入口近くにぬいぐるみ等を置いています。

右のボックスには、パワーフレーズカードが入っていて、引くことができます。



学校全体で、レジリエンスについての学習を深めています。

保健室に来室する子供の中には、レジリエンスが低い子供もいると感じ、掲示物を作成しました。また、レジリエンスに関する本も並べています。

